

和歌山病院での実習を終えて



久保田 雅哉

二日間と短い期間でしたがたくさんセミナーをして頂き、非常にためになる実習でした。和歌山県立医科大学では結核疑いの患者さんと学生が触れ合うことは一切禁止されているため、結核病棟について学び、実際に見学出来たことは外病院ならではの貴重な体験でした。また、学内でのセミナーは基本的に先生から生徒への一方通行の講義のような形式が多いですが、南方先生のセミナーは僕たち主体で試行錯誤しながら進めていく形式だったので復習せずともその場でかなり知識、思考が身につきました。レントゲンのセミナーが好評であることは耳にしていたのですが、実際受けてみると夢中になってしまい2時間があっという間でした。先生から教わった内容はレントゲン読影のごく一部だと思いますが、今まで避けてきたレントゲン読影を積極的に読影してみようと思えたことが最大の収穫だったように思います。今後の国試対策で早速役にたてようと思います。

短い期間でしたが本当にありがとうございました。